

---

# 現実逃避

聖魔光闇

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

現実逃避

### 【Nコード】

N17630

### 【作者名】

聖魔光闇

### 【あらすじ】

僕が死にたくなって死のうとして…

## （前書き）

鬱病を理解して下さい。皆さん、鬱病はれっきとした病気です。

気が付いたら、がむしゃらに自転車を漕いでた。  
気が付いたら、住んでた町が遠くに見えた。

遠くに行きたかった。

どこまでも遠くに行きたかった。

だから自転車を漕いだ。

だから無我夢中で自転車を漕いだ。

知らない所に行きたいのに…。

自分を知っている人が、誰もいない所へ行きたいのに…。

気が付いたら、生まれた町だった。

気が付いたら、生まれた町で泣いていた。

自転車漕ぎながら泣いていた。

悲しくなんて無かった。

痛いところなんて無かった。

苦しかった。

息苦しくて、心が苦しかった。

この苦しみから解放してほしかった。

この苦しみを癒してほしかった。

僕は死を選んだ。

僕は死を選んでしまった。

誰も知らない所へ行くために、死を選んだ。  
ただ…苦しみから解放してほしかった…だけ…。

目を開けたら病院のベッドの上だった。

僕はまた泣いた。

死ねなかった事に泣いた。

生きている事に泣いた。

僕の為に涙を流してくれる人に泣いた。

いつかまた、死への逃避を行わないように、誰かに僕の為に涙を流させないように、僕は薬を飲んでいく。

薬を飲み続けている。

(後書き)

あの頃は本当にしんどかった。死ねない。殺してくれない。で、しんどかった。

そして鬱は続いている。いつ治るかもわからずに。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1763o/>

---

現実逃避

2010年10月10日17時50分発行